ネッツトヨタ三重＆つぅぴーす編集室 presents

部活応援隊が行く!!

セントヨゼフ女子学園 高等学校・中学校 バレーボール部 編

楽しく元気に、技術を磨く

セントヨゼフ女子学園 高等学校・中学校 バレーボール部

創部当初は人数が少なく、試合出場も叶わなかったセントヨゼフ女子学園高等学校・中学校バレーボール部。楽しそうに活動する様子が伝わり、所属人数が年々増加。今年は24人で活動しています。未経験で入部する生徒が多い中、部では年長者が技術を教える文化が根付いており、メキメキと上達しています。

Q1 バレーボールをやりはじめたきっかけと魅力は?

A1 (杉野さん)チームで取り組む競技なので、みんなで協力してやっていくところが魅力です。

中学 キャプテン 福田 芽咲さん(ふくだ めいさ)

高校 キャプテン 杉野 莉里杏さん(すぎの りりあ)

Q2 キャプテンとして心がけていることは?

A2 (杉野さん)一番上のキャプテンなので、チームをまとめていくことです。

(福田さん)試合中に率先して声を出したり、杉野キャプテンのサポートをしたりするよう心がけています。

(福田さん)バレーボールは他の競技に比べて、練習を積み重ねるとできることがどんどん増えます。その範囲が広いのが楽しいですね。

Q3 チームの強みは?

A3 (杉野さん)メンバーが個性的で仲が良いことです。

(福田さん)声が大きくて、どんな状況でも楽しめてやれるところです。

(橋爪先生)かつては部員が数人しかおらず、試合も出られないようなチームでしたが、元気の良さや楽しく活動している様子が伝わって、今年は部員が24人に増えました。中学高校が一緒になって練習しているので、教え合うという文化も根付いています。競技経験がなくても一から教えてもらえるので、楽しいと感じているようです。年齢に関わらず、密な関係を築いていると感じます。

Q4 目標を教えてください

A4 (杉野さん)試合でも勝てるようにしたいです。

(福田さん)取れるボールを諦めたりするところが多いので、そこをまず1本取ろうと思います。

顧問 橋爪 悠先生

二次元コードを読み取るとバレーボール部のコメントが見られます。

Q5 チームの課題は?

A5 (橋爪先生)仲が良いからこそぶつかってしまうことも多く、練習にも影響してしまうことがあります。また、練習するときと楽しむときのメリハリをつけることも課題です。

Q6 活動を通して取り組んでいきたいことは?

A6 (橋爪先生)個々が精一杯の力を出し、それをまとめることができれば、良いチームになれると感じます。「〇〇しないといけない」ではなくて、「どうすればいいだろうか」を一人一人に投げかけ、答えを出してもらえるように意識しています。

ネッツトヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!